**令和3年度　第1回嘉麻市地域包括支援センター運営協議会**

**及び地域密着型サービス運営委員会会議録**

 日 時：令和3年4月30日（金）13：30～14：30

場 所：本庁舎5階　委員会室

出　　席：3名欠席（森委員、桒野委員、小川委員）

傍聴人数：0人

1.開会の言葉

2.委嘱書交付

3.会長及び副会長の選任について

委　員：会長に西野委員、副会長に後藤委員の推薦

　　　（全会一致により決定）

　　　　会　長：西野委員　　副会長：後藤委員

4.議題及び審議内容

〇議題（1）地域密着型サービス及び地域密着型サービス事業所新規指定及び

指定更新について

【審議内容】

事務局：

　①協議会及び委員会の概要について説明。

　②地域密着型サービスについて説明。

　③現在の嘉麻市における指定状況を報告。

　　現在、市内の地域密着型サービス事業所は、定期巡回・随時対応型訪問介護看護

1か所、小規模多機能型居宅介護1か所、認知症対応型共同生活介護（グループホーム）11か所、介護老人福祉施設入所者生活介護1か所、通所介護8か所。

　④エルシアデイサービスの新規指定（令和2年10月1日）、ハーモニーデーサービス

嘉麻の指定更新（令和2年11月1日）及びグループホーム嘉穂やすらぎの指定更新（令和3年1月1日）に伴う書面審査実施。

コロナウィルス感染拡大防止のため、現地調査が実施できず、書面審査や電話での聞き取り等にて確認し、指定を妨げるような事項はなかったことを報告。

委員：

「エルシアデイサービス事業所」の消防法担当部署との協議記録に指摘事項があるが、その後どうなっているか。

事務局：

消火器については設置するよう指導いたしました。

　カーテンについて、防炎物品を使用するようにとの指導がありましたが、事業所に

確認したところ、使用しないとの回答でした。

委員：

新規指定及び指定更新について承認。

〇議題（２）災害時要援護者支援体制整備事業の事業評価について

事務局：

資料により説明

【質疑応答】

委員：

避難行動要支援者名簿の活用について、民生委員はどのように関わったらよいか。

事務局：

普段は、その方の状況把握や見守り等に使用していただければと思う。災害の前に配布する名簿については同意いただいた方のみの名簿になっている。同意いただいた方については、日頃の見守りと、可能であれば災害時の対応（家族への連絡や避難方法）を検討いただければと思う。また、災害発生時には同意していない方の名簿も配布することができることとなっているので、その時々に応じて対応したいと考えている。

委員：

民生委員の方は、普段からコミュニケーションをとりながら、顔の見える関係のなかで理解を深めていただいていることと思う。名簿に載っていない要支援者の方もいると思うので、民生委員の方々のご意見を聞きながら整備を進めていただければと思う。

システムを入れてあり情報共有しているとのことだが、同意を得ることが難しいというのは、普段のコミュニティのあり方だと思うので、何らかの形でみんなの場に出てきてもらうような努力も併せてやっていっていただきたい。

災害についてはいつ起こってもおかしくないという意識を持っておかないといけないし、住民の方についてもあまねくそういった意識をもってもらわないと、助けに行った人が巻き込まれるような二次災害の問題もある。高齢者福祉、障がい福祉、民生委員、社会福祉協議会の方も含めて、普段の努力がいざという時に役立つのではないかと思う。

委員：

ケアマネージャーとしても協力できることがあれば、皆協力したいと思っている。ケアマネ連絡協議会等の場を活用して、行政がこのような仕組みを作りたいということをケアマネージャーと共有し、どうサポートして、どう協力し合えるのか、また、ケアマネージャーとしてもこういう仕組み作りができればと思うところがあるので、意見交換しながら進めていければと思う。

要介護度や障がいの程度が軽度の方でも通常の避難所では難しい方や、車イスの方が避難を断られたりするケースも実際にあるようなので、ショートステイを利用するまではないけど、通常の避難所では難しく、少し手助けが必要な方についても、どのようにサポートするかを考えていければと思う。

委員：

医師会では、防災対策課やケマネージャー、民生委員の方などと、災害の前の段階でどう動こうかという協議を行っている。気象庁の予報も非常に確率が高くなってきているので、あらかじめショートステイを利用していただくとか、医療が必要な人は病院でとか、仕組みを作ろうということをやっている。高齢化社会で人口も減少しているので、そういった小さな努力の積み重ねでこのコミュニティを守っていかなければならないと思っている。

事務局：

避難所等の件については、防災対策課とも協議していきたいと思う。

現在、ケアマネ連絡協議会には協力をお願いし、個別計画の策定をお願いしているところである。また、同意の確認がとれない要支援者については、再度ケアマネージャーに協力をお願いし、確認をとっているところである。ケアマネ連絡協議会には、お伺いしてご説明させていただいているところなので、今後も協力をお願いしたい。

【事業評価について】

委員：

協議会の評価については、B評価としたい。

〇議題（3）その他

事務局：

地域包括支援センターの事業報告につきましては、持ち回りにてご説明に伺います。